輸送の安全に関する情報

株式会社　ヒノヤタクシー

１．輸送の安全に関する基本的な方針（安全方針）

(1) 当社の輸送の安全に関する基本的な方針を、当社の基本理念及び経営方針から「安全、安心、快適」と定め、これを社内に周知する。

(2) 社長は、当社の事業が公共的立場から乗客を「安全」「安心」「快適」に目的地まで輸送することを継続し社会の発展に寄与するものであり、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し社内において輸送の安全の確保に主導的役割を果たす。また、各現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を踏まえ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要な使命であるという意識を徹底させる。

(3) 輸送の安全に関する計画の策定、実行、評価、改善（Plan.Do.Cheak.Act）を確実に実施し、安全対策を継続的に見直すことにより全社員一丸となって業務を遂行し絶えず輸送の安全性の向上に努める。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

２．輸送の安全に関する目標と達成状況

	2025 年度目標・達成状況	2026 年度目標
（１）飲酒運転	０件　達成（０件）	０件
（２）重大事故（事故報告規則２条）	０件　達成（０件）	０件
（３）有責物損事故	０件　達成（０件）	０件

３．自動車事故報告規則第２条に規定する事故に関する情報（2025 年度）

件数 ０件（死亡事故０件、重傷事故０件、軽傷事故０件、物損事故０件、事故報告書提出件数０件、康起因事故０件）自動車事故報告規則第２条に規定する事故は発生していません（

４．安全管理規程

別添のとおり

５．輸送の安全の為に講じた措置及び講じようとする措置

・法令遵守の徹底
お客様の立場に立った対応、運行と法令遵守、かつ、安全、安心、快適な輸送に努めるため基本的事項を徹底させる。

・ヒヤリハット情報収集の強化及び活用
ヒヤリ・ハットの収集分析を行うとともに対策を検討して掲示板等に張り、輸送の安全確保に向けた意識の向上を図ります。

・交通安全運動期間中は事故防止運動を実施します。
（春の全国交通安全運動、夏の事故防止運動、秋の全国交通安全運動、年末年始自動車輸送安全総点検）

・健康管理の充実

年２回、定期健康診断を実施しているとともに、有所見者は速やかに再検査を実施し、結果に基ずく指導をおこなう

６．輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制

別紙「緊急連絡体制図」、別紙「組織図」のとおり

７．輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況（直近年度）

・運　転　者に対する教育及び研修の実施回数　　2025 年度　１回
・初任運転者に対する添乗実技指導　　2025 年度　１回

８．輸送の安全に関する内部監査の結果並びにそれに基づき講じようとする措置

・内部監査の実施の有無　　有・(無)

９．安全統括管理者に係る情報

安全統括管理者　楢崎　勝利
社内での役職　　営業所長
選任年月日　　平成３０年１０月１８日

10．運転者、運行管理者、整備管理者に係る情報

運転者	雇用形態	正規雇用	正規雇用以外		
		10 人	0 人		
	社会保険等加入者数	健康保険	厚生年金	労災保険	雇用保険
		10 人	10 人	10 人	10 人
	平均勤続年数	年			
	平均給与月額の水準	正規雇用運転者	正規雇用以外運転者		
		A	－		

※平均勤続年数は直近事業年度における正規雇用運転者が対象（過去に勤務していた他社の勤続年数は含まない）。
※平均給与月額の水準は運輸局ブロック別の報告事業者平均給与月額を基準額とし、直近の基準額と比較してＡ～Ｄの中から選択すること。

	運行管理者	運行管理補助者	整備管理者	整備管理補助者
運行管理者及び整備管理者の人数	5 人	1 人	5 人	0 人
内他業務（運転者等）の兼任者数	0 人	0 人	0 人	0 人

11．事業用自動車に係る情報

区分	車両数	年式		平均車齢	ドライブレコーダー搭載車両導入台数	デジタル式運行記録計搭載車両導入数	ＡＳＶ搭載車両導入台数
		最古	最新				
大型	1台	2018年	2018年	8年	1台	1台	1台
中型	1台	2003年	2003年	23年	1台	1台	0台
小型	3台	2012年	2018年	11年	3台	3台	0台

区分	主な運行の態様 観光輸送（昼間）、観光輸送（夜間）、学校・企業等送迎、冠婚葬祭輸送、乗合高速バス受託、その他のいずれかを記載	任意保険の加入状況	
		対人保険補償額	対物保険補償額
大型	学校・企業等送迎	無制限	無制限
中型	学校・企業等送迎	無制限	無制限
小型	学校・企業等送迎	無制限	無制限